



ヘルスプロモーションの理念に基づき、子どもの発育・発達を支える。

養護教諭は、学校の中で子どもの心身の健康を保持増進するためのすべての活動に関わっています。

近年、子どもの心身の健康課題が多様化・複雑化しており、チームとしての学校において、子どもの発育・発達や「こころとからだの健康」についての知識と技術をもった専門家として養護教諭への期待がこれまで以上に大きくなっています。



保健室での来室対応のロールプレイ



みんなで協力して看護実習!!



ロールプレイを視聴してグループワーク

4年間の学び

「子どもの心身の健康を支援するプロフェッショナルを目指そう」

養護教諭は、教育学を基盤に、医学、看護、学校保健、心理など幅広い専門分野の知識と技術を学び、養護教諭としての学びを深め、実践力と専門性を高めます。特に、養護に関する科目は養護教諭の経験豊かな教員が、2年次から4年次まで講義に加え、模擬保健室も使いながら実習・演習を交えて授業を行っています(養護概説、養護活動実習Ⅰ・Ⅱ、健康相談活動、養護活動演習)。さらに、学校現場における実習等を通して、実際に子どもと関わる体験の中で、豊かな感性とコミュニケーション能力を身に付けた養護教諭の育成を目指しています。

取得できる免許

[卒業要件に含める免許状]

養護教諭一種免許状

[取得を優先して薦める免許状]

中学校教諭一種免許状(保健)

高等学校教諭一種免許状(保健)

先輩Voice

学校教員養成課程 養護教育専攻4年
岡山県立岡山朝日高等学校出身



子どもたちとの関わり方など

豊富な実践の機会を通じて、
養護教諭としての専門性を磨いています。

「養護活動実習」では、実際の学校にあるような保健室のセットを使ってロールプレイを行いました。養護教諭役と児童・生徒役に分かれ、事例をもとにやりとりを進めましたが、養護教諭役を務める際には、問診や視診を行いながらケガや病気を判断する難しさを実感しました。また、保健室を訪れる子どもの気持ちをイメージすることで、その後の教育実習での対応にも役立てることができました。さらに、看護実習などで実際に子どもたちと関わる機会も多く、その中で得た学びは将来に向けての貴重な財産となっています。

2023年 2年次後期の時間割 (例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1時限	精神保健		学校体験活動Ⅰ		
2時限		保健科 教育法CⅡ	学校体験活動Ⅰ		学校教育に おけるICT活用
3時限	免疫学	スポーツⅡ	この時間を使って 「学校体験活動Ⅰ」 の事後指導や ガイダンスを行う ことがあります。	看護実習Ⅱ	養護活動実習Ⅰ
4時限		道徳教育の 理論と方法		看護実習Ⅱ	養護活動実習Ⅰ
5時限	キャリア デザインⅡ				

*上記時間割で示した授業科目以外に2年次前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。